

# 国語

課題チャレンジ

## 修飾語を使って書こう

対象学年

3～6年生

たしかめよう

チャレンジ

組名前

小川さんは文を書いたあと、文の意味をもう一度確認するために、アの文を読み返しています。部がくわしくしている言葉として適切なものを、あとの1から3までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

アとても大きな花がさきました。

- 1 とても
- 2 花が
- 3 さきました

「大きな」に続けて、1～3を声に出して読んでみよう。自然につながる言葉はどれだろうか。



ポイント

自分の声を自分で聞きながら丁寧に読み返すようにすることが重要です。声に出して読むことで、「修飾語」と、その「修飾語がくわしくしている言葉」が適切につながっているか確かめられます。

一 次の文中の□の修飾語は、あとのア～オのどれにあたりますか。ア～オの中から選んで、記号で答えましょう。

きのう [ ] 小林さんは、妹に [ ] きれいな [ ] 花を [ ] あげました。

ア どんな イ だれの ウ どこを エ 何を オ いつ

二 次の文中の□に入る修飾語を、あとのア～オの中から選んで、記号で答えましょう。

- ① ぼくの部屋には、とても [ ] 本だながある。
- ② ちようが [ ] とんでいる。
- ③ 運動場で [ ] 練習をする。
- ④ 川が [ ] 流れる。

ア さらさらと イ 大きな ウ サッカーの  
エ やわらかな オ ひらひらと



三

次の文中の□の言葉が、くわしくしている言葉はどれですか。——部ア〜ウの中から一つ選び、その記号を答えましょう。

例

とても大きな雲が、空一面にもくもくと現れた。

ア

① わたしのおじさんは、学校の先生をしていました。

ア イ ウ

② ぼくは、明日岐阜市の公園に行きます。

ア イ ウ

③ 今日は、友達と いっしょに近所にある山にのぼる。

ア イ ウ

ア

四

例のように文に修飾語をくわえて文をくわしくしましょう。例「弟が、走る。」

ぼくの弟が、運動場を走る。

・花が、さきました。

□

・かばんが、おもい。

□

・キリンは、動物だ。

□



五

下の絵の様子を、修飾語を使ってくわしく書きましょう。

□



【まとめ】

修飾語を効果的に使用することで、文が分かりやすくなったり、文の意味がはっきりしてきたりします。相手にどんなことをくわしくして伝えるのかを考えて修飾語を入れることが大切です。

【解答】

たしかめよう 【2】

一 (上から順に) 【オ】【ア】【エ】

二 ① イ ② オ ③ ウ ④ ア

三 ① ア ② ウ ③ ウ

四例 ・赤い花が、たくさんさきました。

・大きなかばんが、ずっしりとおもい。

・キリンは、首の長い動物だ。

五例 「ミナモが、おいしそうなすいかを食べています。」

「ミナモが、大きなすいかをもって、すわっています。」